

県指定 天然記念物

## 竹野浦のビロウ



ビロウはヤシ科に属し、熱帯、亜熱帯に産する34種のビロウ属の植物の総称であり、四国、九州、沖縄等日本南部に分布するものは正確にはワビロウと呼ぶ。県内の分布は、佐賀関の高島、本市の深島・沖黒島にも見られる。生育地は島の傾斜や断崖が普通であり、宮崎県北部のものも島に限られており、竹野浦のように湾内に群生するものは珍しい。生育地は現在海から遠く離れ、集落の奥のモウソウチクの林内に混生しているが、古くは南東に向いた入り江の丘陵地で、海岸から20mほどの地点であったといわれている。